

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 コード番号 4705 URL <http://www.clip-cor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部マネージャー (氏名) 徳野順一
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 052-732-5200

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,100	4.3	122	19.8	128	21.3	52	34.0
23年3月期第1四半期	1,054	5.7	101	5.9	106	5.8	39	8.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 50百万円 (9.8%) 23年3月期第1四半期 45百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11.73	—
23年3月期第1四半期	8.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,852	4,782	81.7
23年3月期	5,887	4,911	83.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,782百万円 23年3月期 4,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,486	6.6	479	13.6	482	12.5	279	25.7	62.33
通期	5,107	6.1	1,053	5.6	1,059	3.0	614	8.5	137.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4 「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	4,536,000 株	23年3月期	4,536,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	50,549 株	23年3月期	50,549 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	4,485,451 株	23年3月期1Q	4,485,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び原子力発電所事故の影響を受け、依然として予断を許さない状況の中で推移しております。

学習塾業界におきましても、教育行政改革の後押しがあるものの、景気の鈍化が業績動向に影響を落としております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、雇用情勢を逆手に取った積極的な中途採用の継続と理科実験授業・野外体験授業及び農業体験授業などの新たな教育サービスの提供等、様々な対策に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高11億円(前年同期比45百万円増)となりました。

利益面につきましては、営業利益1億22百万円(前年同期比20百万円増)、経常利益1億28百万円(前年同期比22百万円増)、四半期純利益52百万円(前年同期比13百万円増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールを含む当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は8,116名(前年同期比9.0%増)となりました。この結果、売上高は6億6百万円(前年同期比44百万円増)となり、セグメント利益は、32百万円(前年同期比1百万円増)となりました。

(スポーツ事業)

一方、スポーツ事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は23,242名(前年同期比2.0%増)となり、売上高4億11百万円(前年同期比8百万円減)、セグメント利益は、1億4百万円(前年同期比14百万円増)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は68百万円(前年同期比7百万円増)、セグメント損失は10百万円(前期セグメント損失11百万円)となりました。

(その他)

化粧品販売事業・金属加工事業・バスケット教室の運営・農業事業を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は16百万円(前年同期比3百万円増)、セグメント損失は5百万円(前期セグメント損失7百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は48億39百万円(前連結会計年度末比37百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が42百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は10億12百万円(前連結会計年度末比2百万円増)となりました。

これは主に、投資その他の資産が5百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は9億97百万円(前連結会計年度末比89百万円増)

となりました。

これは主に、短期借入金が60百万円増加したことで賞与引当金が51百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は72百万円(前連結会計年度末比4百万円増)となりました。

これは主に、退職給付引当金が4百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は47億82百万円(前連結会計年度末比1億28百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が1億26百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結売上高及び営業利益等は、ほぼ予想と同様の水準で推移いたしました。

売上高面では、主たる事業である教育事業及びスポーツ事業における平均生徒数がほぼ予想値と同水準であったことが主要因であります。

営業利益面では、教室担当者数の増加や営業組織の拡充に伴う人件費が増加傾向ではありますが、他のコスト削減により、利益を確保しております。

連結業績予想は、第2四半期以降において積極的な入会活動と同時に効率的な組織運営によるコスト削減に努めることにより、第2四半期累計期間及び通期共に前回公表数値と同額を予想しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,029,937	3,987,637
受取手形及び売掛金	25,458	19,901
有価証券	599,870	599,909
商品及び製品	77,787	98,894
原材料及び貯蔵品	16,354	11,232
その他	127,956	122,104
貸倒引当金	—	△22
流動資産合計	4,877,364	4,839,656
固定資産		
有形固定資産	257,879	255,296
無形固定資産	26,036	25,777
投資その他の資産	726,649	731,894
固定資産合計	1,010,565	1,012,968
資産合計	5,887,930	5,852,625
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,225	26,148
短期借入金	250,000	310,000
未払法人税等	269,260	64,681
賞与引当金	81,844	132,928
その他	285,678	463,620
流動負債合計	908,009	997,379
固定負債		
退職給付引当金	43,348	47,999
資産除去債務	14,699	14,733
その他	10,603	10,186
固定負債合計	68,651	72,918
負債合計	976,660	1,070,298

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	4,724,948	4,598,125
自己株式	△37,086	△37,086
株主資本合計	4,930,262	4,803,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,992	△21,113
その他の包括利益累計額合計	△18,992	△21,113
純資産合計	4,911,269	4,782,326
負債純資産合計	5,887,930	5,852,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,054,705	1,100,499
売上原価	653,264	685,119
売上総利益	401,441	415,379
販売費及び一般管理費	299,517	293,237
営業利益	101,923	122,142
営業外収益		
受取利息	2,374	2,201
受取配当金	1,140	1,346
営業権譲渡益	—	2,348
その他	1,887	1,936
営業外収益合計	5,402	7,833
営業外費用		
支払利息	1,106	1,008
その他	201	323
営業外費用合計	1,307	1,332
経常利益	106,018	128,642
特別利益		
固定資産売却益	226	—
特別利益合計	226	—
特別損失		
固定資産除却損	610	1,469
投資有価証券評価損	27,533	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,763	—
特別損失合計	37,907	1,469
税金等調整前四半期純利益	68,337	127,173
法人税等	29,081	74,577
少数株主損益調整前四半期純利益	39,256	52,595
四半期純利益	39,256	52,595

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	39,256	52,595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,728	△2,120
その他の包括利益合計	6,728	△2,120
四半期包括利益	45,985	50,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,985	50,474
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
外部顧客に 対する売上高	561,135	419,904	61,142	1,042,182	12,522	1,054,705
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	561,135	419,904	61,142	1,042,182	12,522	1,054,705
セグメント利益又は損失(△)	30,941	90,268	△11,376	109,833	△7,910	101,923

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化粧品販売事業・金属加工事業・バスケット教室事業及び農業事業を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	606,012	411,399	68,451	1,085,863	14,635	1,100,499	—	1,100,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	1,760	1,760	△1,760	—
計	606,012	411,399	68,451	1,085,863	16,396	1,102,259	△1,760	1,100,499
セグメント利 益又は損失 (△)	32,921	104,590	△10,185	127,326	△5,184	122,142	—	122,142

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化粧品販売事業・金属加工事業・バスケット教室事業及び農業事業を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。